

# 2016年度 事業報告

（ 自 2016年1月1日 ）  
（ 至 2016年12月31日 ）

- I. 決議・報告事項
- II. 会員異動状況
- III. 事業活動

# I. 決議・報告事項

## 1. 定時総会

①開催日 2016年2月26日

主な決議事項等

1. 定款変更の件
2. 2015年度事業報告および収支決算の件
3. 役員選任の件

## 2. 臨時総会

①開催日 2016年7月25日

主な決議事項等

1. 役員選任の件

②開催日 2016年12月22日

主な決議事項等

1. 役員選任の件

## 3. 理事会

①開催日 2016年2月4日

主な決議事項等

1. 定款変更の件
2. 2015年度事業報告および収支決算の件
3. 役員選任の件

②開催日 2016年2月26日

主な決議事項等

1. 理事長、相談役、専務理事選出の件
2. 新入会員社承認の件

③書面による決議

・開催日 2016年6月20日

主な決議事項等

1. 臨時総会召集及び理事選任議案提出の件
2. 新入会員社承認の件

④開催日 2016年7月25日

主な決議事項等

1. 役員改選の件
2. 新入会員社承認の件

⑤開催日 2016年10月13日

主な決議事項等

1. 臨時総会召集及び理事選任議案提出の件
2. 新入会員社承認の件
3. 委員会新設-デジタルメディア委員会
4. 委員長選出/改選 デジタルメディア委員会/雑誌委員会

⑥開催日 2016年12月22日

主な決議事項等

1. 役員改選、調査委員長/雑誌委員長改選の件
2. 2016年度収支見通し、2017年度予算案/活動方針案
3. 定時総会開催に関する事項

## 4. 常任理事会

①開催日 2016年6月30日

主な議事等

1. 臨時総会、理事会提出議案の件
2. 2016年度上期事業報告

②開催日 2016年11月30日

主な議事等

1. 臨時総会、理事会提出議案の件
2. 働き方改革-宣言文(案)

## 5. 委員長会議

①開催日 2016年3月10日

主な議事等

1. 委員会共通課題の抽出

②開催日 2016年9月15日

主な議事等

1. 2017年度事業取り組みに向けた意見交換
2. デジタルメディア委員会設立検討(案)

## II. 会員異動状況

(自 2016年1月1日)  
(至 2016年12月31日)

正 会 員 社 数	292社
新規入会社	6社
退 会 社	7社
賛 助 会 員 社 数	410社
新規入会社	51社
退 会 社	38社

### 正会員

入 会：6社

- 1 日本ロレアル株式会社
- 2 株式会社アイ・エム・ジェイ
- 3 株式会社Jオイルミルズ
- 4 ヤマキ株式会社
- 5 グラクソ・スミスクライン・コンシューマー・ヘルスケア・ジャパン株式会社
- 6 味の素冷凍食品株式会社

退 会：7社

- 1 株式会社京王百貨店
- 2 日本写真印刷株式会社
- 3 アメリカンホーム医療損害保険株式会社
- 4 カルピス株式会社
- 5 プジョー・シトロエン・ジャパン株式会社
- 6 株式会社グループセブジャパン
- 7 アップルジャパン合同会社

## 賛助会員

入 会：51社

- 1 キッコーマン食品株式会社
- 2 ナイル株式会社
- 3 リスト株式会社
- 4 株式会社ベストインクラスプロデューサーズ
- 5 株式会社リクルートテクノロジーズ
- 6 パナソニックインフォメーションシステムズ株式会社
- 7 FULLER株式会社
- 8 森永乳業株式会社
- 9 ビズネット株式会社
- 10 ラックスワイズ株式会社
- 11 日本ハム株式会社
- 12 味の素ゼネラルフーズ株式会社
- 13 シナラシステムズジャパン株式会社
- 14 イベントレジスト株式会社
- 15 ニッセン・ジー・イー・クレジット株式会社
- 16 株式会社コアゲート
- 17 ジーノ株式会社
- 18 ライムライト・ネットワークス・ジャパン株式会社
- 19 株式会社HAROiD
- 20 株式会社トップランク
- 21 トレジャーデータ株式会社
- 22 タイガー魔法瓶株式会社
- 23 ホーユー株式会社
- 24 Tunnel株式会社
- 25 ヤンマー株式会社
- 26 株式会社クリーク・アンド・リバー社
- 27 株式会社オープンエイト
- 28 GMOアドマーケティング株式会社
- 29 日本ロレアル株式会社
- 30 株式会社Faber Company
- 31 オープンテキスト株式会社
- 32 株式会社そごう・西武
- 33 株式会社コパイロット
- 34 株式会社ミックスネットワーク
- 35 Teads Japan株式会社
- 36 エッセンスジャパン
- 37 タクトシステムズ株式会社
- 38 株式会社Quark tokyo
- 39 株式会社ビットエー
- 40 株式会社アイモバイル
- 41 農林中央金庫
- 42 株式会社アーバンリサーチ
- 43 資生堂ジャパン株式会社
- 44 株式会社ココラブル
- 45 株式会社ビーワークス
- 46 株式会社Al Media Group
- 47 株式会社リクルートマネジメントソリューションズ
- 48 株式会社カンター・ジャパン
- 49 株式会社Wondershake
- 50 株式会社ブログウォッチャー
- 51 QnaryJapan株式会社

退 会：38社

- 1 リストインターナショナルリアルティ株式会社
- 2 株式会社イプロス
- 3 日本たばこ産業株式会社
- 4 株式会社ナチュラルサイエンス
- 5 シナジーマーケティング株式会社
- 6 ディーエムソリューションズ株式会社
- 7 CDNソリューションズ株式会社
- 8 ジョンソン・エンド・ジョンソン株式会社  
ビジョンケアカンパニー
- 9 ウズ株式会社
- 10 森下仁丹株式会社
- 11 株式会社アンカバートゥルース
- 12 株式会社ゼンリンデータコム
- 13 株式会社ロフトワーク
- 14 株式会社クリーク・アンド・リバー社
- 15 株式会社モバイルコマース
- 16 ブルームバーグ
- 17 キリンビール株式会社
- 18 ソニー銀行株式会社
- 19 株式会社スパイスボックス
- 20 アップル・ジャパン合同会社
- 21 ノバルティスファーマ株式会社
- 22 株式会社AIVICK
- 23 GMOアドパートナーズ株式会社
- 24 株式会社日本HP
- 25 株式会社イケムジャパン
- 26 株式会社AOI pro.
- 27 AALTO INTERNATIONAL JAPAN  
株式会社
- 28 パブマティック株式会社
- 29 株式会社フォーク
- 30 Vogaro株式会社
- 31 株式会社エスキューブド
- 32 株式会社セカンドファクトリー
- 33 インフォテリア株式会社
- 34 ジーノ株式会社
- 35 さくらインターネット株式会社
- 36 NTTコミュニケーションズ株式会社
- 37 AOLプラットフォームズ・ジャパン株式会社
- 38 RIDE MEDIA&DESIGN株式会社

## Ⅲ. 事業活動

5つの要素からなる「広告活動の健全な発展」の実現を目指す

1. 消費者・生活者に役立つ信頼性の高い情報の提供
2. 一般市民を含む関係者の法的権利の保護
3. アドバイザーの社会的責任・倫理意識の向上
4. 合理的な広告活動モデルの構築
5. 先進的な広告関連情報を国内全域で共有

# 1. 人材育成事業

広告活動の発展を担う人材育成を目指し、最新の情報と実践的な業務知識を学ぶため、広告業務の経験・分野に応じた習得機会を提供。加えて、Webサイトや広告制作など専門的なスキル向上やマーケティング・コミュニケーションに関するマネジメントを理解するための事業を実施した。

2016年度実績 合計： 10講座、487社、735人

■ JAAセミナー：8講座、473社、719人

## 【セミナー委員会】

### ① 「超」基礎講座

開催日 2016年6月2日、6月16日、11月10日  
 開催地 東京/大阪  
 内容 広告宣伝業務1年未満担当者対象の講座  
 参加人数 172社266人

### ② 実践広告塾

開催日 2016年6月23-24日、7月14-15日、9月8-9日、10月6-7日  
 実施概要 広告宣伝業務全般を包括する講座  
 参加人数 33社57人

## 【クリエイティブ委員会】

### ③ 2016アド・フェスト研修

開催日 2016年3月14-20日  
 参加人数 7社12人  
 開催概要 タイ・パタヤで開催されるアジア最大規模の広告コンベンションに参加審査委員による講習会や各種セミナーを通じて最新広告情報を習得した。

### ④ 2016JAAクリエイティブ塾

開催日 2016年6月16日、7月28日、9月8日、10月13日、11月17日  
 参加人数 20社20人  
 開催概要 第1回『ほんとうに豊かな社会をつくる』  
 第2回『他社事例から考えるクリエイティブ課題と解決策 Part 1 (成功事例・失敗事例)』  
 第3回『他社事例から考える クリエーティブ課題と解決策 Part 2』(クリエイティブ評価・効果検証)  
 第4回『他社事例から考える クリエーティブ課題と解決策 Part 3』(各社課題点・問題点)  
 第5回『総括:アドバイザーにとってのクリエイティブとは?』

【広告取引委員会】

- ⑤ 広告関連法規セミナー 連続5回開催
- |      |  |
|------|--|
| 開催日  | 2016年1月22日、1月29日、2月19日、3月8日                                    |
| 参加人数 | 126社188人（延べ参加者）  |
| 開催概要 | 第2回「肖像権/パブリシティ」<br>第3回「景表法」<br>第4回「商標権」<br>第5回「クレーム対応/ネイティブアド」 |

【Web広告研究会】

- ⑥ 関西セミナー
- “BtoBセールス&マーケティング特別講座”マーケティング・オートメーションの効果  
を最大化する手法とWebサイトによるブランドチェンジ”
- |      |                         |
|------|-------------------------|
| 開催日  | 2016年3月4日               |
| 実施概要 | BtoBビジネスをテーマに課題と対策を学ぶ講座 |
| 参加人数 | 45社65人                  |
- ⑦ Web担当者基礎講座 in Tokyo
- |      |                      |
|------|----------------------|
| 開催日  | 2016年7月21-22日        |
| 実施概要 | Webサイトの企画・運営の実務を学ぶ講座 |
| 参加人数 | 51社72人               |
- ⑧ Web担当者基礎講座 in Osaka
- |      |                      |
|------|----------------------|
| 開催日  | 2016年8月25-26日        |
| 実施概要 | Webサイトの企画・運営の実務を学ぶ講座 |
| 参加人数 | 19社39人               |

■JAAミーティング： 2講座、14社、16人

【セミナー委員会】

- ① 新任広告宣伝部長勉強会&情報交換会
- |      |             |
|------|-------------|
| 開催日  | 2016年10月13日 |
| 参加人数 | 8社8人        |
- ② 新任広告宣伝課長勉強会&情報交換会
- |      |            |
|------|------------|
| 開催日  | 2016年9月29日 |
| 参加人数 | 6社8人       |



## 2. 調査研究事業

媒体別の利用実態や広告活動の成果測定を把握するため、包括的な調査研究を実施し、会員社をはじめとする関係機関・団体との最新情報の共有を促進した。

### 【電波委員会】

- ① 有事対応に関する取り組み  
3月に関係団体-日本民間放送連盟・日本広告業協会と対応ガイドラインにつき協議会を開催した。
- ② 字幕付きCMの普及促進に向けた取り組み  
字幕付きCM普及促進協議会にアドバイザーの代表として参画した。  
6月に開催された障害者団体との意見交換会において、関係団体である日本広告業協会・日本民間放送連盟とともに字幕付きCMの普及に向けた取り組み状況や今後の課題を説明し関係者への理解を求めた。
- ③ テレビCMオンライン送稿の実施に向けた取り組み  
4月に当協会電波委員会ワーキング・グループにおいて課題について共有。7月に日本広告業協会業協CM送稿オンライン運用検討プロジェクトから今後の推進体制に関し、技術面・運用面での課題克服に向けた具体的な報告を受信した。
- ④ テレビ媒体への出稿状況会員社アンケート調査  
電波価値向上を目指してテレビのデータ整備の取り組みの一環として、本年9月にJAA会員社に向けたアンケート調査を実施。102社からの回答を基にテレビ媒体出稿の現状と課題を取りまとめた。テレビ広告については、デジタルメディアに比較してマーケティングデータが乏しく出稿意欲の低下する現状が明らかになった。
- ⑤ 震災（災害）時の広告のあり方について提言  
9月29－30日に福岡市において開催された“マスコミ倫理懇談会全国協議会第60回全国大会”に土橋電波委員長出席。“震災（災害）と広告”をテーマとした分科会においてアドバイザーの立場から災害時の広告のあり方についての考え方を発表した。

### 【新聞委員会】

- ① J-MONITOR連絡協議会との新聞広告活用セミナー  
2011年4月から新聞広告の効果を可視化し、新聞出稿のPDCA管理をサポートする調査プラットフォームとしてスタートし、2016年時点で18社19紙が参画。アドバイザーへの認知向上と具体的な活用事例を共有すべく本年2月に関西地区においてセミナーを開催。下期には本調査の拡充に向け新聞協会との共催セミナーの開催を準備した。

### 【雑誌委員会】

- ① M-VALUEを活用した効果測定環境の充実とデータ活用  
2013年10月から、日本雑誌協会・日本雑誌広告協会・ビデオリサーチ社によりスタートしたM-VALUEについて、6月14日に雑誌委員会専門委員会と上述関係団体とで意見交換会を実施し、今後の第4回調査結果に向けた調査手法やデータ活用にあたっての改善事項等協議した。

#### 【広告取引委員会】

##### ① 消費者契約法改正

消費者契約法に関する見直し手続きにあたり、広告関係団体とともに該当法規の適切な運用のため実務面での現状と課題を発信した。

連 携 先 日本広告業協会、日本インタラクティブ広告協会、全日本広告連盟、  
日本雑誌協会、日本雑誌広告協会、日本新聞協会、日本民間放送連盟、  
内閣府消費者委員会、経済産業省、

日 時 2016年6月22日

場 所 日本広告業協会会議室

#### 【SP委員会】

##### ① 交通広告共通指標システム

2013年より交通広告共通指標推進プロジェクトと共に進めてきた共通指標システムが2015年4月より稼働。2016年4月より「中吊り<出版>」「ステッ カー」「車内ビジョン」を加えた6パターンでの共通指標推定モデルを活用が可能となる。

#### 【広報委員会】

##### ① 広告課題重点調査

会員企業の広告活動に関わる下記の重点課題について毎年定点調査を実施し、情報の共有を図る。

- － 広告主の重点課題として取り組むべきもの
- － 広告会社、媒体社、制作会社などとの取引関係で重視する情報・サービス
- － 今後重点活用してゆきたいメディア

#### 【調査委員会】

##### ① リサーチハンドブックの策定

広告実務者が業務で関わる各種調査数値や調査機関を体系化し、俯瞰できるようにするためのハンドブックに取り組み、新任担当者などが効率よく適切な調査統計に辿り着けるための指南書を策定した。

#### 【デジタルメディア委員会】

##### ① デジタル広告における取引きの適正化・透明化

取引実態-ビューアビリティ / AdFraudなどデジタル広告の現状を調査すると共に広告取引きの価格構造の透明化のための現状把握。

啓発・教育セミナーの実施し会員社間でのデジタルコミュニケーションに関する情報・知識レベルの向上を図る。

##### ② デジタル広告における効果の可視化

メディア横断型効果指標の策定を目指すと共にデジタル広告とTVCMの統合効果指標を検証する。

メディア配分の最適化のためのコミュニケーションプランの調査研究。

#### 【働き方改善プロジェクト】

##### ① 働き方改善に向けた指針の策定

広告業務を取り巻く業務全般についての実態把握と課題抽出を行い、働き方改善の指針を提案し、職場環境の改善と広告価値の向上を図る。

### 3. 表彰事業

広告活動の一層の発展のため、先進的な取り組みや建設的な貢献事業を担う企業・団体・個人に対して表彰した。

#### ① JAA広告賞 消費者が選んだ広告コンクール

##### 実施概要

生活者視点から評価した優れた広告を表彰するとともに時代に即したコミュニケーションのあり方を模索することで、広告の健全な発展に寄与することを目指した広告賞。

－応募期間：2016年6月1日～9月30日

－対象作品：新聞広告、雑誌広告、テレビ広告、ラジオ広告、Web広告、屋外・交通広告

－入賞発表：2016年12月15日

－表彰式：2017年2月28日

応募総数 1,938件

入賞作品 JAA賞グランプリ

新聞	味の素
雑誌	花王
テレビ	赤城乳業
ラジオ	ゆうちょ銀行
Web	日本郵便
屋外・交通	パナソニック

経済産業大臣賞 大塚製薬

メダリスト 61件

#### ② JAA広告論文コンクール

##### 実施概要

論文のテーマは企業のコミュニケーション活動に関わるものであればどのようなテーマでも応募可能とし、ブランディング、PR、デジタル、グローバル、メディア、マーケティング、クリエイティブなど、広告宣伝の領域に留まらない、広範かつ多彩なテーマから自由な発想の作品を募集した。

応募作品の中から金、銀、銅賞各1点と、優秀賞5点を表彰した。

－応募期間：2016年5月1日～8月31日

－対象要領：企業のコミュニケーション活動に関わるテーマ、2,000～8,000字

－入賞発表：2016年11月

－表彰式 2017年2月28日

応募総数 41件

金賞受賞作品：

WEBの資料請求における保険検討行動の変化

金親 裕美氏（アメリカンファミリー生命保険会社）

③ Webグランプリ贈賞式

実施概要

Webサイトの健全な発展を目指すとともに、Webユーザーの利便性向上に優れた功績を残した企業および人物を顕彰しその労と成果を表彰した。

－受付期間：2016年8月1日～9月2日

－贈賞式：2016年12月7日

－対象部門：

企業グランプリ部門

・グランプリ受賞サイト

－企業BtoBサイト賞：“株式会社モリサワ コーポレートサイト” モリサワ

－企業BtoCサイト賞：“おもいでタイムライン” KDDI

－プロモーションサイト賞：“10分どん兵衛” 日清食品ホールディングス

－ソーシャルサイト賞：“マジョリ画” 資生堂ジャパン

－スチューデント賞：“ポーラ美術館「ルソー、フジタ、写真家アジェのパリ」展・特設サイト” 公益財団法人ポーラ美術振興財団 ポーラ美術館

－浅川賞：“NEC Vision for Social Value Creation” NEC（日本電気）

Web人部門

・Web人大賞：川島 優志氏（Niantic, Inc.）、村井 説人氏（ナイアンティック）

## 4.啓発普及事業

広告活動に関する最新情報を関係機関・団体の取り組みとともに共有し、各社の事業活動に反映すべく、幅広い領域の事象についてセミナー等を開催した。

2016年度実績 合計： 49講座、2,753社、4,613人

■ JAAセミナー： 41講座、2,654社、4,476人

### 【消費者委員会】

- ① “JAA広告賞セミナー～消費者に響く広告の創り方～”
- |      |            |
|------|------------|
| 開催日  | 2016年5月27日 |
| 参加人数 | 89社202人    |

### 【新聞委員会】

- ② “J-MONITOR連絡協議会との新聞広告活用”（大阪）
- |      |            |
|------|------------|
| 開催日  | 2016年2月24日 |
| 参加人数 | 46社126人    |
- ③ 新聞広告共催セミナー “新聞×Twitterの取り組み事例”
- |      |             |
|------|-------------|
| 開催日  | 2016年11月17日 |
| 参加人数 | 43社73人      |

### 【電波委員会】

- ④ 字幕付きCMセミナー（大阪）－字幕付きCM普及推進協議会
- |      |            |
|------|------------|
| 開催日  | 2016年3月22日 |
| 参加人数 | 85社160人    |
- ⑤ BS放送 最新視聴データと活用事例
- |      |            |
|------|------------|
| 開催日  | 2016年7月15日 |
| 参加人数 | 41社45人     |
- ⑥ CM素材のオンライン送稿実現に向けた現状と課題
- |      |            |
|------|------------|
| 開催日  | 2016年9月21日 |
| 参加人数 | 44社58人     |

### 【SP委員会】

- ⑦ “デジタルサイネージをはじめとする体験型プロモーションの事例から読み解くこれからの屋外交通メディア”
- |      |           |
|------|-----------|
| 開催日  | 2016年9月6日 |
| 参加人数 | 45社58人    |

### 【雑誌委員会】

- ⑧ 第1部 “ラグジュアリー誌「T-JAPAN」の成り立ちと広告活用  
第2部 “ハイクオリティビューティ誌とMAQUIA（マキア）の想い”
- |      |            |
|------|------------|
| 開催日  | 2016年4月15日 |
| 参加人数 | 46社83人     |
- ⑨ 第1部 “ビジネスパーソンインサイトを追究する「週刊ダイヤモンド」の戦略とは”  
第2部 “雑誌効果測定調査「M-VALUE」報告とデータ活用”
- |      |            |
|------|------------|
| 開催日  | 2016年5月24日 |
| 参加人数 | 40社68人     |

- ⑩ 第1部”日本ABC協会「雑誌ブランドレポート」概要”  
第2部 “コンデナスト・ジャパン「WIRED」の新たな可能性は?”  
開催日 2016年6月29日  
参加人数 37社60人
- ⑪ ハイエンドに絞り込む“週刊東洋経済”、ビジネスパーソンにリーチする “東洋経済オンライン”  
開催日 2016年10月28日  
参加人数 33社57人
- ⑫ 雑誌広告共催セミナー “雑誌広告効果を考える-M-VALUE2016”  
開催日 2016年12月8日  
参加人数 134社374人

【セミナー委員会】

- ⑬ “JAA広告論文 入賞者講演会”  
開催日 2016年4月21日  
参加人数 68社121人

【クリエイティブ委員会】

- ⑭ “アドフェスト審査員講評会”  
開催日 2016年5月10日  
参加人数 22社49人
- ⑮ “カンヌライオンズ入賞作品講評会”  
開催日 2016年8月29日  
参加人数 34社65人

【広告取引委員会】

- ⑯ “事例から学ぶオーディエンスデータを活用したデジタルマーケティングのリスクマネジメント”  
開催日 2016年3月28日  
参加人数 23社26人
- ⑰ “これだけはおさえたい機能性表示”  
開催日 2016年5月16日  
参加人数 14社28人
- ⑱ “広告法務セミナー（東京）”  
開催日 2016年7月29日  
参加人数 180社303人
- ⑲ “広告法務セミナー（大阪）”  
開催日 2016年8月5日  
参加人数 75社97人
- ⑳ DSP取引きの現状と課題  
開催日 2016年10月21日  
参加人数 24社32人

【国際委員会】

- ㉑ “TVCMの「表情分析」による広告評価”  
開催日 2016年4月8日  
参加人数 15社22人

- ⑳ “デジタルとマスの効果的活用”グローバルマーケティングのトレンドを学ぶ”
  - 開催日 2016年4月25日
  - 参加人数 16社21人
- ㉑ WFAグローバルマーケティングセミナーレポート”
  - 開催日 2016年7月28日
  - 参加人数 12社14人
- ㉒ グローバルコミュニケーション最前線～広告と広報を紡ぐブランドジャーナリズムとは～”
  - 開催日 2016年9月16日
  - 参加人数 20社28人

## 【調査委員会】

- ㉓ “リサーチハンドブック ワークショップ”
  - 開催日 2016年7月20日
  - 参加人数 22社25人

## 【Web広告研究会】

- ㉔ “ソーシャルトレンド調査報告とパネルディスカッション”広告に役立つSNS活用最新市場情報”
  - 開催日 2016年1月27日
  - 参加人数 95社142人
- ㉕ “企業のデータ活用に関する調査”マーケティング領域におけるアンケート調査結果からみえること”
  - 開催日 2016年2月23日
  - 参加人数 71社108人
- ㉖ “動画広告の基本の“キ” 動画広告虎の巻”
  - 開催日 2016年3月2日
  - 参加人数 118社211人
- ㉗ “企業Webサイトにおけるアクセシビリティ確保の現状とこれから”
  - 開催日 2016年3月8日
  - 参加人数 78社111人
- ㉘ 第30回WABフォーラム
  - 【第1部】『WAB宣言に基づく対談』
  - 【第2部】『WAB宣言に基づくパネルディスカッション』
  - 開催日 2016年3月24日
  - 参加人数 142社225人
- ㉙ “第10回東北セミナー & ボランティア”
  - 【第1部】『クリエイティブで、いきる・はたらく・つくる』  
～地元に残る vs 東京に出る、どちらがいい?～
  - 【第2部】『どう作る? どう使う? カスタマージャーニー』
  - 【第3部】『未来のデジタルクリエイティブ』
  - 開催日 2016年4月8日、9日
  - 参加人数 54社93人
- ㉚ “Webグランプリフォーラム”
  - 【第1部】『会員制サイト賞 優秀賞H.I.S.PLAN』
  - 【第2部】『浅川賞 (アクセシビリティ) グランプリ 食物アレルギーねっと』
  - 【第3部】『企業BtoBサイト賞 グランプリ 簡単に選べるLED工場照明』
  - 【第4部】『会員制サイト賞 グランプリ マイ大阪ガス』

- 【第5部】『ソーシャルサイト賞 グランプリ Action Cam公式YouTubeチャンネル』
- 【第6部】『企業BtoCサイト賞 グランプリ サントリー天然水の森 人類以外採用』
- 開催日 2016年4月27日  
参加人数 79社107人
- ③③ “モバイル及びIoT領域に関するグローバル生活者インサイトー基礎調査”  
開催日 2016年5月27日  
参加人数 67社94人
- ③④ “宣伝部はいかにデジタル化するのか～データ武装する宣伝部のためのテレビ視聴データを考える～”  
開催日 2016年6月27日、7月7日  
参加人数 191社350人
- ③⑤ “体験がリアリティを生む ～ブランドロイヤルティを上げるための体験設計とは?～”  
開催日 2016年7月26日  
参加人数 96社153人
- ③⑥ “テレビ局発動画広告の今!”  
開催日 2016年8月23日  
参加人数 94社148人
- ③⑦ “オムニチャンネル実現に向けたユーザー体験の構築から社内調整のノウハウまで”  
開催日 2016年9月27日  
参加人数 55社73人
- ③⑧ “ファンマーケティングはブランドにとって有効か? ～現場担当者と語りあうコミュニケーションの「今」～”  
開催日 2016年10月25日  
参加人数 115社198人
- ③⑨ 第11回東北セミナー&ボランティア  
【第1部】『コミュニケーションツールとしてのロボットの可能性』  
【第2部】『真のコミュニケーションが生む継続的な関係とは』  
【第3部】『マーケティング、ブランディング、CSRとクラウドファンディング』  
開催日 2016年10月28日、29日  
参加人数 54社76人
- ④⑩ “宇多田ヒカル「Fantome」のマーケティングを通して見えた、今、戦略構築に必要なこと”  
開催日 2016年11月7日  
参加人数 91社129人
- ④⑪ “運用型広告のひみつ ～ その過去・現在・未来”  
開催日 2016年12月13日  
参加人数 46社63人

■ JAAミーティング: 8講座、99社、137人

【セミナー委員会】

- ① “字幕付きCMに関する意見交換会”  
開催日 2016年2月18日  
参加人数 11社11人
- ② “媒体社CRMを活用した顧客創造の可能性”  
開催日 2016年3月23日  
参加人数 7社9人



- ③ “Web動画広告とテレビCMとの費用バランス”
  - 開催日 2016年4月26日
  - 参加人数 13社13人
- ④ “ロングセラーブランドの話題作り”
  - 開催日 2016年5月18日
  - 参加人数 10社10人
- ⑤ “Twitter Japan見学会”
  - 開催日 2016年6月9日
  - 参加人数 30社65人
- ⑥ “米国の事例に見るモバイル動画広告の活用”
  - 開催日 2016年7月6日
  - 参加人数 11社11人
- ⑦ “中国サッカーコンテンツを活用した企業ブランド戦略事例”
  - 開催日 2016年8月25日
  - 参加人数 10社10人
- ⑧ “その魂受け取りました”
  - 開催日 2016年10月25日、11月25日、12月15日
  - 参加人数 7社8人

## 5. 相談助言事業

生活者とのコミュニケーション改善のため、各社と課題を共有するとともに下記の事項に的確な助言対応した。

- ① 広告会社の取り引きにおける契約基準について
- ② 広告制作における運用上のガイドラインについて
- ③ 広告展開におけるコミュニケーション戦略、ブランド戦略について

## 6. 他団体への支援連携事業

アドバイザーを会員として構成する団体として、広告活動の健全な発展を目指すための政策提言を幅広く発信し、加えて、技術革新とともに変貌する課題とビジネスモデルの成果を幅広いステーク・ホルダーと享受すべく、多様な連携事業を推進した。

- ① 世界広告主連盟 (WFA) 総会
 

連携先	世界広告主連盟
日時	2016年3月15日～18日
場所	クアラルンプール
開催概要	各国のアドバイザーズ協会、アドバイザー企業を会員とする組織の年次総会、広告・マーケティングのグローバル最新事情を共有する関連会議開催
参加人数	約450名
- ② 日本広告学会
  - i) クリエーティブ・フォーラム
 

連携先	日本広告学会、全日本広告連盟、日本広告業協会
日時	2016年5月6日
場所	博報堂
開催主題	広告クリエイティブの未来
  - ii) 全国大会
 

連携先	日本広告学会
日時	2015年10月14-16日
場所	早稲田大学
開催主題	広告の社会的意義を考える ～広告主にとっての広告、消費者にとっての広告、世の中にとっての広告

## 7. 広報事業

協会の活動状況や研究成果を広く告知するため、Webサイト (<http://www.jaa.or.jp>, <https://www.wab.ne.jp>) を積極活用すると共に機関誌月刊JAAを発行し、会員社のみならず幅広く関係団体、さらには生活者との情報共有を推進するために広報活動を実施した。

以上

## 事業報告の附属明細書

重要な事項は、事業報告に記載した。

以上